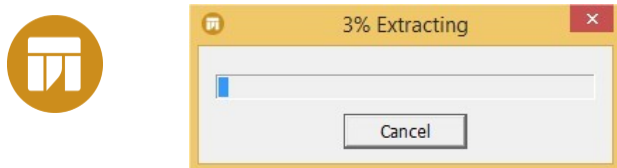


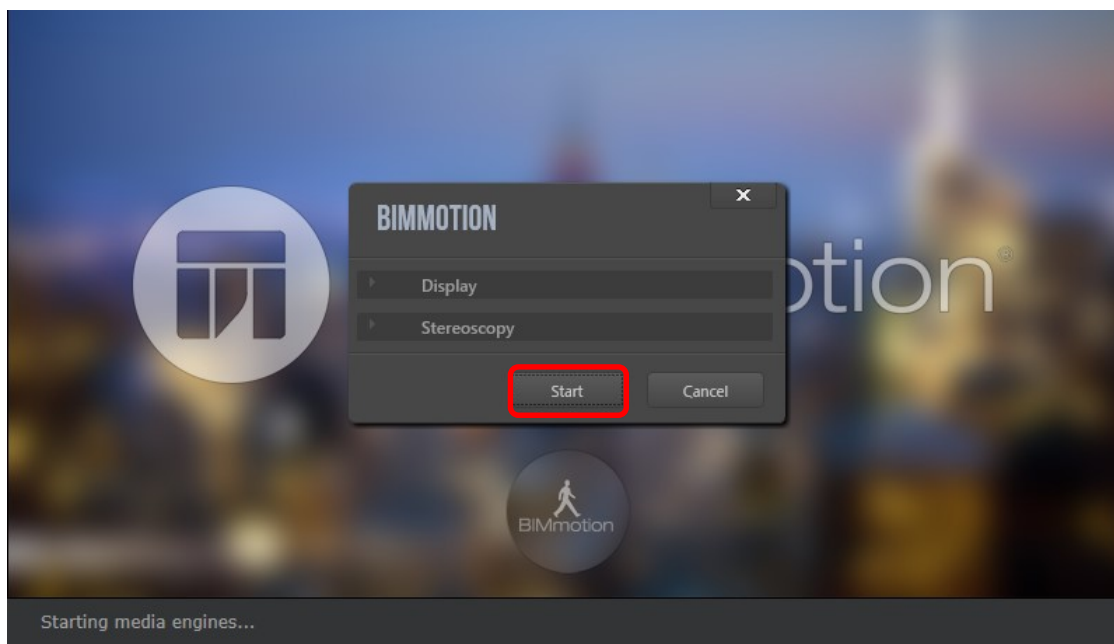
BIMmotion の操作

BIMmotion ファイルの起動

BIMmotion ファイルアイコン(左図)をクリックすると、右図のウィンドウが表示されます。



BIMmotion のポップアップが表示されたら、[Start] ボタンをクリックして、BIMmotion を開始します。



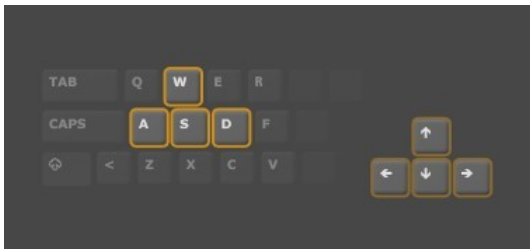
【ビューの方向】



表示する方向を変えるには、ビューポート上で中ボタン(ホイール)を押したままマウスを動かします。

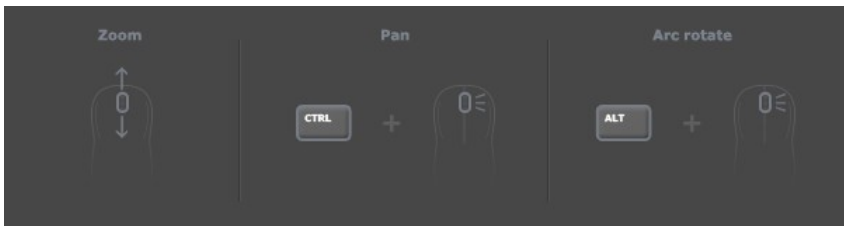
【キーボード操作】

キーボードを使用して、シーンの中を動きます。。



前進	[W]キー、または[↑]キー
後退	[S]キー、または[↓]キー
右に移動	[D]キー、または[→]キー
左に移動	[A]キー、または[←]キー
上昇	[Q]キー、または[Page Up]キー
下降	[E]キー、または[Page Down]キー

【ズーム、パン、回転】



ズーム (Zoom)	マウス中ボタン(ホイール)をスクロールします。
パン (Pan)	[Ctrl]キー+マウス中ボタン(ホイール)を押したままマウスを動かします。
回転 (Arc rotate)	[Alt]キー+マウス中ボタン(ホイール)を押したままマウスを動かします。



<p>A</p> 	<p>BIMmotion プロジェクトをナビゲートする方法(マウス、キーボード操作)を案内するウィンドウが開きます。</p>
<p>B</p> 	<p>プロジェクトの起動時と同じ内容の設定ウィンドウが開きます。ステレオスコープや品質など、いくつかのオプションを変更できます。詳細については、上にある BIMmotion の設定をご参照ください。</p>
<p>C</p>	<p>モード切替アイコン</p> <p> フライイングモード： このモードでは、カメラは物理的に拘束されず、高速で移動します。 キーボードの [Q] キー、または [PageUp] キーでカメラを上空に移動し、プロジェクトを俯瞰することができます。</p> <p> ウォークモード： このモードでは、カメラは物理的に拘束されて、低速で移動します。 衝突判定が有効になるので、衝突判定 (collision) が有効になっているオブジェクトにぶつくと止まります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Note: BIMmotion の画面に表示されているアイコンはモード切替用のアイコンであり、実際のモードではありません。 実際のモードは、フライイングモードのアイコンが表示されている場合はウォークモード、ウォークモードのアイコンが表示されている場合はフライイングモードです。</p> </div>
<p>D</p>	<p>月を選択します。選択後、自動的に太陽の方向が変わります。</p>
<p>E</p> 	<p>アイコンをドラッグして時刻を変更します。</p>
<p>F</p> 	<p>アイコンをクリックして、インターフェースバーの表示／非表示を切り替えます。</p>
<p>G</p> 	<p>現在のビューのスナップショットを撮ります。撮った画像はデスクトップに保存されます。</p>
<p>H</p> 	<p>現在のカメラクリップの再生／停止を行います。</p>
<p>I</p>	<p>再生するクリップを選択します。 選択したクリップを再生するだけでなく、その開始位置からウォークスルーすることができます。</p>
<p>J</p>	<p>表示するフェーズを選択します。</p>
<p>K</p>	<p>方位を示します。ビューを回転すると自動的に更新されます。</p>